



**飛騨高山高校
(山田キャンパス)**

高山は魅力いっぱい

議 高山のよいところ、好きなところは、

高 地域の仲がよいところや生活リズムがゆっくりで静かなところや自然が豊かなところ。名古屋から高山に嫁いだ祖母の話として、星空がきれいなところ。

必要 **移住につながる政策が必要**

議 皆さんが高山に住み続けるために必要な政策は。

高 たくさんのお観光客を移住につなげて若者が多く住んでほしい。

高山は自然豊かでやさしい人も多い。子育てはしやすい環境だと思いが、外で遊ぶ施設がほしい。

御嶽高トレエリアへの道路整備もしてほしい。スポーツ施設を充実してほしい。

斐太高校

大学誘致は、高山をフィールドにした総合的な交流から

高 大学誘致をすすめるにあたり、何が必要と議員は考えているのか。

議 大学生が夏休みを利用して高山で何か実習をすることや、農業なら高冷地野菜の研究を高山で行っていたりなどいろいろな分野で交流をすすめてはどうか。また、既存の施設では研究スペースがないので、自由度の高い活動拠点となる施設が必要。

議 企業誘致は難しく地に必要なのは

地元に帰ってくるために必要なのは



場産業の拡大で雇用確保を図っている。その他、皆さん自身が起業を考えてはどうか。

高 起業したいと以前から考えているが、何から始めたらいいのかわからない。学生向けのセミナーなどきっかけがほしい。

高校生もアクティブに地域とのつながりをもつ姿勢が必要。

第3部 まとめ(議長)

次代を担う高校生との皆さんと率直な意見交換ができ本当にうれしく思います。先生方にもお忙しい中ご指導いただき感謝申し上げます。私達もそうですし、高校側からも貴重な体験であるとの意見をいただいているので、できれば今後も継続したいと考えています。

第2部の意見交換では、高校生の皆さんが将来についてそれぞれの想いを語っていただきました。夢の実現のために高山を離れる方もみえます。私達議会でも高山で働ける環境、雇用の場の確保は重要だと感じていますし、職種を増やすことも必要だと思っています。

今回の意見交換会により、議会や議員を少しでも身近に感じていただき、皆さんの将来の選択肢のひとつに「市議会議員」を加えていただけるよう今後も取り組んでいきます。

